

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスおおきなうち		
○保護者評価実施期間	令和8年 7月 10日 ～ 令和8年 8月 10日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和8年 7月 10日 ～ 令和8年 8月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 9月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者支援 情報共有の機械	保護者様共有の機会を日々設け相談しやすい環境づくりをしている。地域交流や情報共有の場を儲け様々な情報を共有できるよう心がけている。送迎時に意識的に声掛けを少しの変化にも気が付けるよう意識している。	より多くの専門機関との連携やなかなか自分だけでは得られないような情報の発信。地域との連携を強化していきたい。
2	個に寄り添った支援	皆が同じではなく個に合わせた支援をするための環境づくりをしている。子ども達少しでも快適に過ごせるよう日々相談しながら調整をしている。	構造化と視覚支援の環境整備を増やしていき、子どもたちが自分で動けるような環境にしていく。
3	生活力の向上を目的とした支援 様々な活動による成長の促し	自分でできることを増やし自己肯定感をあげていくことを目的に支援をしている。5領域を意識しつつ支援に偏りが出ないよう様々な活動を取り入れている。	施設内にとどまらず地域との連携や事業所交流も深めていき多くの場所を居場所にできるような活動をしていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信	情報の発信方法が少なく多くの保護者様にいきわたっていない。	SNSだけではなく紙面の配布や玄関への張り紙等増やしていく。
2	専門職による支援	専門的な支援ができるスタッフの不足。	人材確保に向け職場環境の見直しや弦職員のスキルアップの為に研修の機会を増やしていく。
3	地域交流	須古しづつ交流の場は広げているが、まだ他事業所や学校などとの交流が難しい。今後の成長に併せて様々な機関との連携が少ない。	他事業所とお話をする機会を儲け様々な行事への参加をし交流を深めていければと考えている。